

令和元年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	今年の雪 速報会 2018-19	事業経緯	継 続	実施体制	共 催	担当所属	長岡支所
事業名 (大項目)	専門的知識・技術の普及・伝承に関する事業	分類名 (中項目)	講習・講座・セミナー事業			事業区分	講座、セミナー、育成

1. 事業目的

本事業は、行政機関や学術・民間の有識者による講演等を通じ、北陸地域における直近の冬季における降雪・積雪、雪災害の状況とその対策について認識を深めるとともに、社会資本整備の今後の方向性やあり方等について考える機会を提供する。

2. 事業実施体制

共 催：NPO法人水環境技術研究会、(公社)日本雪氷学会北信越支部、
(国研)防災科学技術研究所雪氷防災研究センター、
(一社)北陸地域づくり協会

3. 事業概要

日 時：令和元年5月29日(水) 14:00～17:00

場 所：まちなかキャンパス長岡

プログラム：

第一部 ～今年の雪の気象学的特徴について～

①「北陸地方を中心とした2018/19冬季の天候と降雪の特徴」

中村 誠(気象庁新潟地方気象台)

②「2018/19冬季の大気循環場の特徴」

本田 明治(新潟大学理学部)

③「2018/19冬季の北海道地方の様相」

松下 拓樹(寒地土木研究所)

第二部 ～今年の雪への対応について～

④「長岡国道事務所の取組について」

阿部 英明(国土交通省長岡国道事務所)

⑤「県管理道路における雪の対応」

渡邊 和彦(新潟県土木部道路管理課)

⑥「十日町地域での雪崩とICT技術を活用した点検」

廣木 和雄(新潟県十日町地域振興局地域整備部)

町田 敬(町田建設(株))

第三部 総合討論

進行：瀬戸 民枝(新潟県十日町地域振興局地域整備部)

参加者：83名

4. 事業実施により期待される効果(社会貢献度等)

本事業は平成17年から毎年開催しており、今回で15回目。豪雪地という地域特性に適ったセミナーで、技術的・理学的に多彩な分野から話題提供がなされることで関心を集め、熱心な聴講者を得ている。
また、社会資本整備、地域づくりへの意識を高める契機となっており、技術者には技術力等の資質向上に貢献できる。



総合討論

